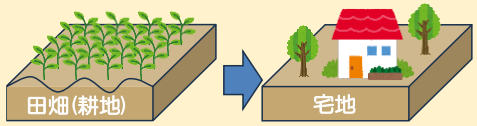
特定都市河川流域で雨水浸透阻害行為を行う際には、流出抑制のための**許可**が必要です。

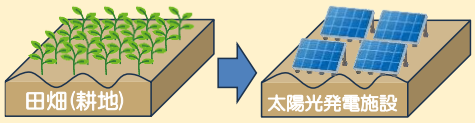
◎笹目川特定都市河川流域で行う**1000m²以上の雨水浸透阻害行為**に対して、許可が必要になり、**雨水貯留浸透施設の設置が義務付け**られます。**（令和9年4月1日開始）**
※申請先等の詳細は後日改めてお知らせいたします。

▶雨水浸透阻害行為（土地の締固め等により雨水が地面にしみ込みにくくなる行為）の例

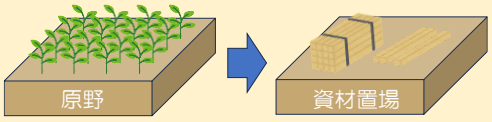
「宅地等以外の土地*」を「宅地等*」にするために行う土地の形質の変更



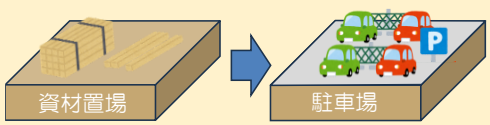
「宅地等以外の土地*」への「太陽光発電施設」の設置



ローラー等により土地を締め固める行為



土地の舗装（不透水性の材料で覆うこと）



*「宅地等」に含まれる土地：宅地、池沼、水路、ため池、道路、鉄道、飛行場
「宅地等」以外の土地：山地、林地、耕地、原野等（注：太陽光発電施設は宅地に該当）

▶対策工事の例

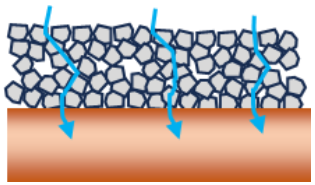
開発調整池



地下型貯留浸透槽



透水性舗装



浸透桝



【参考ホームページ】
◆特定都市河川について
https://www.pref.saitama.lg.jp/a1007/kasen/tokuteitosikasennituite.html
◆特定都市河川浸水被害対策法第30条に基づく雨水浸透阻害行為の許可
https://www.pref.saitama.lg.jp/a1007/kasen/20240329tokuteitosikasen.html

